

ラオスでの体験を報告



8月31日、7月に県青少年国際協力体験事業でラオスを訪れた福田楓歩さん（鹿屋中1年）が関係者とともに市役所を訪問しました。これは、海外の文化に触れながら、国際協力に対する理解を深めるため毎年行われているもので、今回は福田さんを含む県内の中高生14人が参加しました。福田さんは「将来、私も海外での支援活動をしたい」と笑顔で話してくれました。

海外のスポーツ研究者が市内に！



9月5日、「鹿屋体育大学国際スポーツアカデミーセミナー」の受講生22人が関係者とともに市役所を訪問しました。このセミナーは、アジアでのオリンピック教育プログラム開発とグローバル人材を育成するため、9月4日から17日まで鹿屋体育大学で行われたもの。アジアを中心に全世界から参加した受講生は、この期間にホームステイも体験しました。

交通事故ゼロの街を目指して



9月21日、寿一里山交差点一帯で、「秋の全国交通安全運動に伴う出発式」が行われました。この日は、リオデジャネイロオリンピック女子自転車競技に出場した塚越さくら選手に1日警察署長を委嘱し、交通安全の普及啓発と、車や自転車による事故撲滅に向けた決意表明が行われました。また、参加者がチラシ配布などを行い、交通安全を呼び掛けていました。

平南分団が県操法大会で準優勝



8月26日、鹿児島県消防学校（日置市）で「第31回県消防操法大会」が開催されました。小型ポンプ及びポンプ車の部に、それぞれ県内11支部の代表の消防団が出場し、小型ポンプの部の肝属支部代表として、鹿屋市の平南分団が出場しました。各支部大会で優勝してきた強豪分団がいずれ劣らぬ操法を見せる中、平南分団は練習の成果を発揮し、準優勝の栄誉に輝きました。

大始良地区でドライブサロンを開始



8月29日、大始良地区で「ドライブサロン開始式」が行われました。交通手段がなく日常の買い物などに困っている高齢者等を支援するこの事業は、社会福祉法人「永生会」と市社会福祉協議会の協力により行われるもので、市内では3地区目。
毎週火曜日の午前中に、永生会が運行する無料バスが、獅子目町及び南町の二部と地元スーパーを往復します。

地域の皆さんの生活をサポート！



9月5日、JA肝付吾平町本所で、移動販売車「走るA・コープ」の出発式が行われました。これは、吾平地域内で買い物に不自由するとの声に応え、山間部などを巡回して食料品や日用品などの販売を行う移動販売車を導入したものです。この移動販売車は、お盆と年末年始を除く、毎週月曜日から金曜日の9時30分から16時まで、吾平地域内を巡回します。